

## 職員・市民アンケートの結果比較

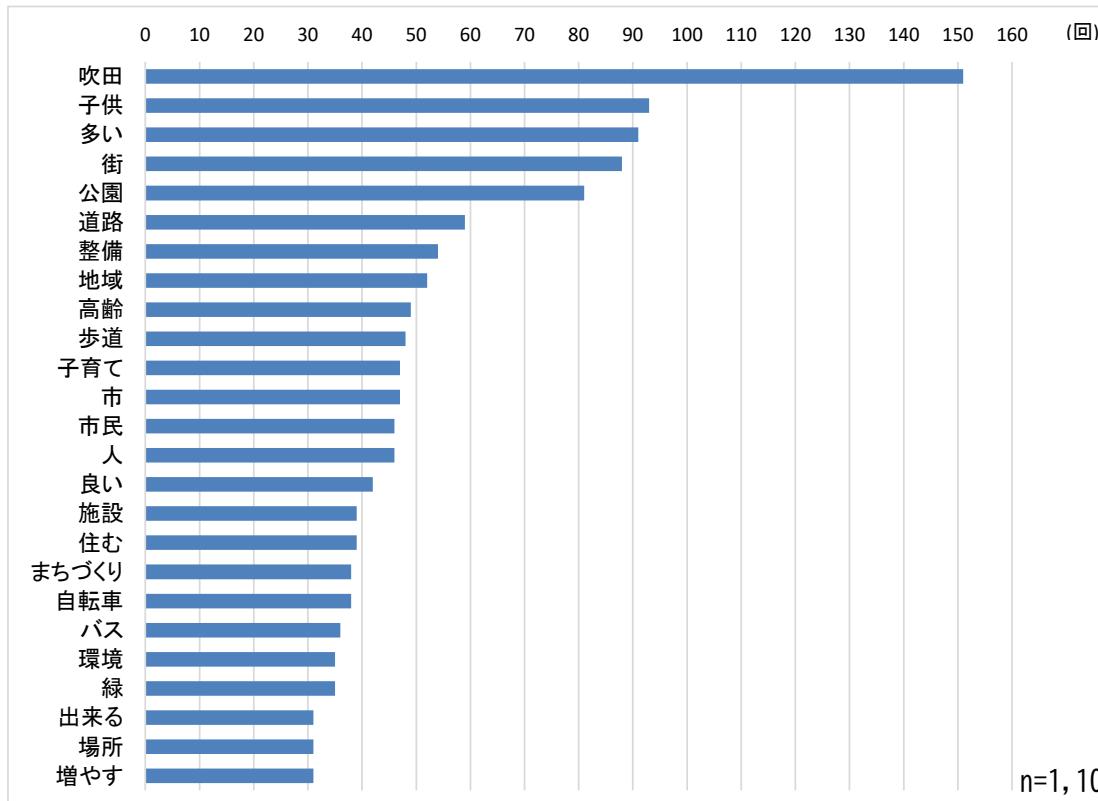
- ・総合計画の「めざすまちの姿」に近づいているかどうかを聞いた設問に、「そう思う」「どちらか」というと「そう思う」の割合とその差について分析。
- ・全体的に職員の評価が市民の評価を上回る形となつたが、評価の傾向は類似している。
- ・市民にとってあまりなじみがない政策などは評価が難しかったものと思われるが、市民と職員の評価の比較を行つたところ、最大で約20ポイントの差が生じている。

取組をよく知る本市職員に評価されている項目は、一定の取組ができていると判断することができるが、市民の評価との乖離が生じているので、市民に対し、より分かりやすい周知・発信の強化などを行い、職員と市民の評価の乖離を解消する必要がある。

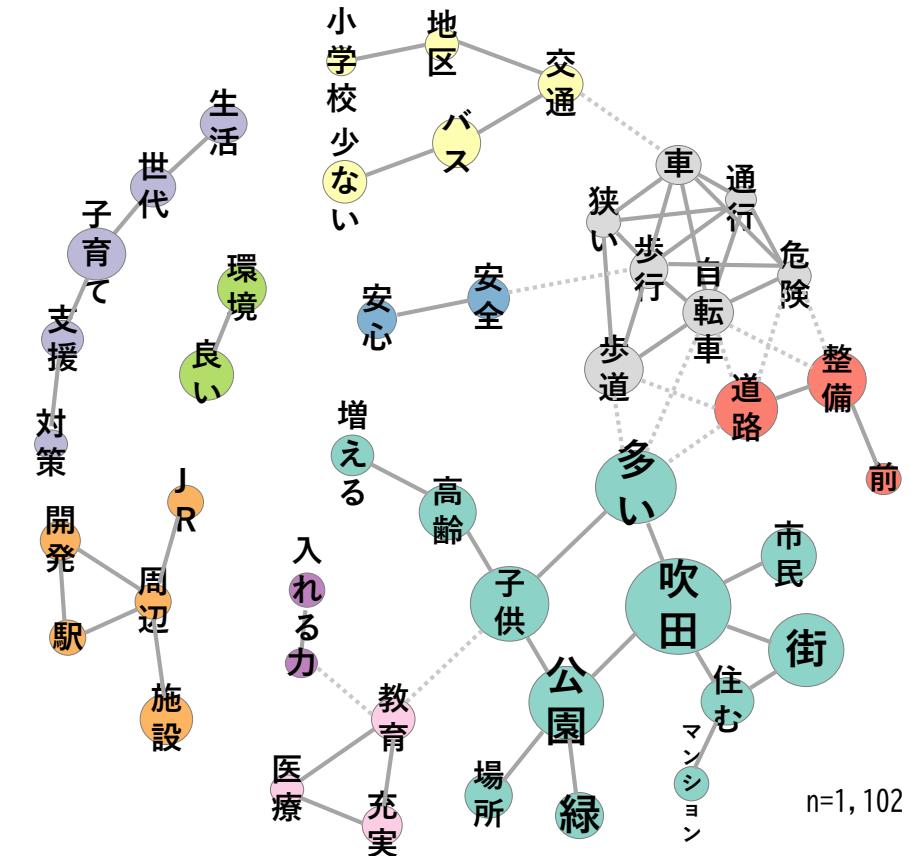
市民評価順位	政策	市民評価	職員評価	差
1	15 安全・快適な都市を支える基盤づくり	70.6%	87.6%	17.0P
2	18 市民が愛着をもてるまちづくり	67.7%	80.4%	12.7P
3	14 みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり	66.2%	79.7%	13.4P
4	9 子育てしやすいまちづくり	62.8%	77.6%	14.8P
5	5 高齢者の暮らしを支えるまちづくり	61.8%	79.7%	17.9P
6	17 文化・スポーツに親しめるまちづくり	58.2%	74.2%	16.0P
7	1 平和と人権を尊重するまちづくり	57.5%	70.6%	13.1P
8	8 健康・医療のまちづくり	55.3%	75.8%	20.5P
9	6 障がい者の暮らしを支えるまちづくり	53.7%	66.1%	12.5P
10	4 犯罪を許さないまちづくり	52.9%	66.5%	13.6P
11	10 学校教育の充実したまちづくり	52.5%	63.6%	11.1P
12	11 青少年がすこやかに育つまちづくり	51.0%	61.2%	10.2P
13	7 地域での暮らしを支えるまちづくり	47.9%	55.6%	7.8P
14	12 生涯にわたり学べるまちづくり	44.9%	64.7%	19.8P
15	3 災害に強く安心して暮らせるまちづくり	44.3%	63.0%	18.6P
16	13 環境先進都市のまちづくり	44.2%	61.8%	17.6P
17	16 地域経済の活性化を図るまちづくり	41.5%	54.2%	12.7P
18	19 行政資源の効果的活用	39.2%	52.6%	13.4P
19	2 市民自治によるまちづくり	37.9%	50.9%	13.0P

# 市民アンケートの自由記述分析

## 頻出語句（上位25語）



## 自由意見で使われている語句の関係性



- ・頻出語句や自由意見で使われている語句の関係性について分析。
- ・市民アンケートの自由記述には、子供、子育て、高齢といった言葉や、公園、道路、歩道、交通といった公共インフラに関する言葉が頻出する。
- ・それらの言葉のつながりを見ると、環境の良さが評価されている一方で、道路に関する歩道の安全性、バスの本数や運行範囲などについて課題意識を持っているほか、子育て世代の支援、教育・医療の充実や、駅周辺の開発について、関心が強いことがうかがえる。

# 吹田市市民意識調査の結果比較

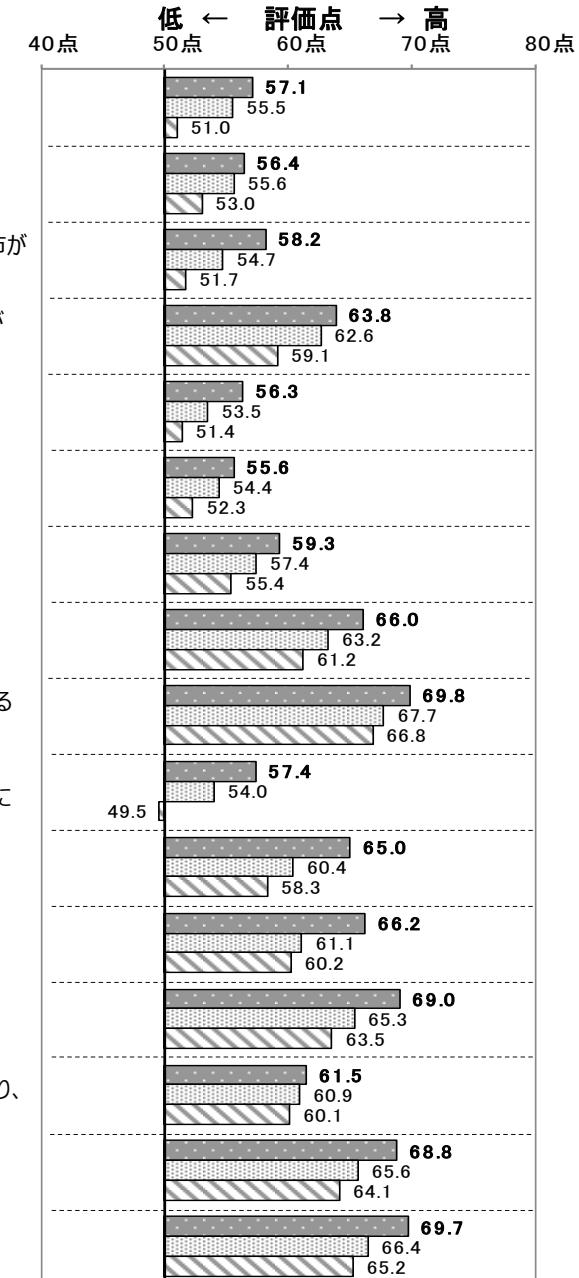
・吹田市市民意識調査（市民総務室実施）の「吹田市が進めているさまざまな取組などについて、あなたはどのように思いますか」との設問について、過去3回の評価点の結果を比較。

※評価点とは、「満足」と「どちらかといえば満足」の合計を比較した場合、同じ50%であっても、「満足」と「どちらかといえば満足」の比率によって評価が異なるため、それぞれの回答に比重をつけて算出したもの。

・評価点が平成30年度調査よりも、特に高くなっているのは《⑫市内の公園は使いやすく快適で安心して遊べるなど、身近なものと感じている》（5.1点増）、《⑪犯罪が少ないなど、治安がよいまちである》（4.6点増）となっているが、全体に評価は高まっており、市の取組が評価されていることがわかる。

■ 令和4年度調査（回答者数 = 1,176）  
■ 平成30年度調査（回答者数 = 1,165）  
■ 平成26年度調査（回答者数 = 1,193）

- ①以前と比べ、家族や地域、学校、職場などで人権意識が向上している
- ②男女が性別にかかわりなく、共に個性や能力を発揮できる社会になってきている
- ③市報すいた、ケーブルテレビ、ホームページなどの、吹田市が発信する情報に満足している
- ④子供を産み育てるときに、健康相談を受ける場や、病院が身近にあるなど、安心である
- ⑤子育て家庭のニーズに応じた保育サービスが充実している
- ⑥子育てに不安を感じたときに相談できるところがあるので心強い
- ⑦子供の居場所や遊び場があるので、様々な体験ができる
- ⑧全体として、安心して子育てできる環境にある
- ⑨木々や草花などの緑が多いので、まちに愛着や誇りを感じる
- ⑩家庭で、非常持出品の備蓄や非常食の備蓄、避難路や連絡方法の確認など、日頃から地震や風水害などの災害に備えている
- ⑪犯罪が少ないなど、治安がよいまちである
- ⑫市内の公園は使いやすく快適で安心して遊べるなど、身近なものと感じている
- ⑬散乱ごみが少なく、美しいまちだと思う
- ⑭神社や寺院などの歴史・文化資源や歴史的まちなみがあり、魅力あるまちである
- ⑮水辺や緑が豊かなまちである
- ⑯全体として、吹田市の街並みは美しいと感じている



出典：令和4年度(2022年度)吹田市市民意識調査報告書